街かどフラッシュニュース Flash news of the street corner

令和6年度 発達障害を知ろう講演会

“発達障害”はじめのいっぽ 青年期・成人期編 ～困り感を減らすためにできること～

福井大学医学部附属病院 助教の眞田（さなだ） 陸（りく）さんを講師に迎えて開催。発達障害の特徴や併存症などが紹介されるとともに、発達障害をその人の一部と捉え、見る角度を変えることで、その人の良いところが見えるなど、支援のあり方についても説明があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

12月7日 | 市民ホール 小ホール

関西スポーツフェスティバル～関スポ～

女子ソフトボールの国内最高峰「JDリーグ」選手も参戦 Tボールと運動会で大盛り上がり

SGホールディングスと日本精工所属の選手も参戦し、Tボール大会と運動会が開催されました。〔(公財)SGH文化スポーツ振興財団 主催)〕。Tボール大会では、選手の指導で子どもたちが打ったり守ったり。運動会では、大人も選手も一緒にムカデ競争や綱引き、玉入れなどで盛り上がり、会場は寒さを吹き飛ばす熱気に包まれました。

12月7日 | SGホールディングス守山パーク

中洲ふれあいの灯 点灯式

住民の絆を結ぶ、冬の風物詩 イルミネーション今年も煌（きら）めく

中洲小学校にそびえる約30mのメタセコイアに、今年度もイルミネーションが飾られ点灯式が行われました。「中洲は一つ」を合言葉に、地域の家族連れなどが見守る中、カウントダウンとともに市長、学区長、代表の子どもたちがボタンを押すと、一斉に煌めいて歓声と拍手が沸き起こりました。

12月15日 | 中洲小学校 グラウンド

ゴールボール入門~音、振動、感触など視覚以外の感覚を研ぎ澄まそう!~

小中学生から大人まで 音と感触でパラスポーツを体験

かわにしスポーツクラブの主催で、西村（にしむら） 秀樹（ひでき）さん(県ゴールボール協会 会長)を講師に行われました。初めはアイシェード(アイマスク)で視界が失われ恐る恐る身動きをとっていた参加者も、ボールの鈴の音を頼りにゴールボールを体験。参加者は「初めてでしたが、いつもより音や感触に敏感になれて楽しめました」と話していました。

12月8日 | 河西小学校 体育館

守山市の人口

令和6年12月31日現在（前月比）

人口	85,881	（－ 49）
男	42,250	（－ 27）
女	43,631	（－ 22）
世帯数	35,421	（－ 26）

双眼鏡

「卓囲む 家族の笑顔 うまし酒、思わず迷う 箸の先」（新年の一句）▼2025年の干支（えと）は、「乙巳（きのとみ）」。字の持つ意味から、困難があっても紆余曲折を経て進む、再生と変化の年なのだとか。何かとできない理由を見つけては、決意したはずの運動も食事制限もすぐに投げ出し、自らの再生（減量）プランが崩壊している私には、とても耳の痛い話▼今年こそはと気合いを入れて年越しを迎えたけれど、その数時間後の朝、お雑煮に大ぶりのお餅を3つ入れたことで「再生プラン2025」は崩壊した。だっておいしいから…せっかくのお正月だから…▼お正月の誘惑という困難に、見事に負けた年始になったけれど、粘り強い蛇がごとくプランの立て直しを図りたい。「脱皮して以て大蛇と成る」。新しい自分に生まれ変わるために。これ以上、大蛇にならないために…。（ほ）